

地方財政審議会第 35 回固定資産評価分科会議事要旨

1 日時

平成 30 年 6 月 15 日（金） 15:30～16:20

2 場所

中央合同庁舎第 2 号館 共用会議室 4

3 出席者

（会長）

堀場 勇夫

（委員）

中村 玲子、宗田 友子

（特別委員）

井出 多加子、大久保 哲也、金子 宏、河合 芳樹、

木村 幸俊、窪田 武、小松 幸夫、成瀬 宣孝

（汐見 明男、燈田 豊、宮本 勝弘 特別委員は欠席）

（幹事）

藤井 健志（代理）、田村 計（代理）、内藤 尚志

（小野瀬 厚 幹事は欠席）

4 議事

審議事項

○田園住居地域内市街化区域農地の評価方法（案）について

○平成 31 年度又は平成 32 年度における土地の価格に関する修正基準（案）
について

報告事項

○平成 30 年地価公示に基づく地価動向について

5 要旨

○田園住居地域内市街化区域農地の評価方法（案）について

○平成 31 年度又は平成 32 年度における土地の価格に関する修正基準（案）
について

上記の議題について、資料に基づき三宅資産評価室長が説明を行い、審議のうえ了承された。

(主な質疑内容)

審議事項

- 都市計画における田園住居地域の指定状況を教えて欲しい。
- 現時点において田園住居地域を指定している市町村はない。

報告事項

- 駅に近い土地の上昇率が高いのは、マンション開発が影響しているのか。
- ご指摘のとおり。大都市部だけではなく、地方都市でも最近、駅に近いマンションが増えており、これが住宅地の地価にも影響していると考えている。